2024年度 尚学院国際ビジネスアカデミー こども未来本科 小学校教員養成コース

科目名	一般教養英語		教員名	平安山 雅矢	配当年次	3•4
実務教員		実務教員の紹介				

1. 授業概要 (授業方法: 講義・学び合い)

教員採用試験取得のための基礎英語を学習する。

学生が調べて他の学生に説明する学び合いの方法を取り入れて授業を行う。

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 15回=総授業時数 750分)

1	授業内容共有、基本英文法①
2	基本英文法② / 教員採用試験過去問題
3	基本英文法③ / 教員採用試験過去問題
4	基本英文法④ / 教員採用試験過去問題
5	基本英文法⑤ / 教員採用試験過去問題
6	[調べて発表] 違いは何だろう?Be動詞と一般動詞 /教員採用試験過去問題
7	[調べて発表] 違いは何だろう?過去形と現在完了形 / 教員採用試験過去問題
8	[調べて発表] 可算・不可算 / 教員採用試験過去問題
9	[調べて発表] 基本的な品詞(名詞・動詞・形容詞・副詞・接続詞、前置詞など) / 教員採用試験過去問題
10	[調べて発表] 不定詞 / 教員採用試験過去問題
11	[調べて発表] 日本語の母音と英語の母音 / 教員採用試験過去問題
12	[調べて発表] 句と節 / 教員採用試験過去問題
13	[調べて発表] V(動詞)の形 / 教員採用試験過去問題
14	[調べて発表] 5文型 / 教員採用試験過去問題
15	[調べて発表] 分詞 / 教員採用試験過去問題

3. 評価方法

評価方法 :出席80% 授業態度20%

4. テキスト・参考文献等 (書名・著者名・出版社)

書名	著者名	出版社
パーフェクトコース中学英語 英文法をひとつひとつわかりやすく	太田洋·久保野雅史 富岡恵	学研学研

5. その他・特記事項

沖縄県教員採用試験の過去問題や模擬試験の内容を使用して授業を行う。

科目名	指導	計画	教員名	西原 美津江	配当年次	2年生
実務教員	0	実務教員の紹介		40年間勤務。在職中に那覇市姉妹都市提携の 16年間障害児学級担任と主任。退職後は沖縄		

1. 授業概要 (授業方法: 対面・実技)

- ・幼稚園教育実習・保育所実習・施設実習の指導計画(部分指導案・責任指導案)の意義と責務、作成の基礎基本を理解させる。
- ・幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもの、「環境を通して行う」視点を理解させる。
- ・幼稚園「教育課程」、保育所「保育課程」、幼保連携型認定こども園「全体的な計画」の言葉の意味と、今改定で共通して使用する 「全体的な計画」の意味を理解させる。
- ・幼児の実態把握の捉え方を学ぶ(心理・興味関心・知的好奇心・人間関係・教師との信頼関係・家庭環境・地域環境・先行経験等)
- ・長期指導計画と短期指導計画、週案と日案、部分指導計画案と1日指導計画案の立案を指導し理解させる。
- ・実習で保育実践(部分・責任)を行う「指導案」を立案させる。
- ・保育内容と教材の精選を指導する。(製作・実技)

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 15回=総授業時数 750 分)

4.]又	未前四 (1时限 30 万个技术四数(3四一税技)	ᄍᄢᅏ	(130))
1	指導計画の意義と責務と基礎基本(10の姿・資質と能力)		
2	幼稚園教育要領と保育所保育指針の理解 (5領域)		
3	「全体的な計画」の歴史・意義・責務		
4	幼児の実態把握の捉え方		
5	記録の仕方と活用の仕方 (記録の種類等)		
6	幼児の環境と発達 (家庭環境・地域環境・園の環境・人的)		
7	話言葉と書き言葉の違い		
8	文章表現(指導案・お礼の手紙等)		
9	幼児教育の目標とねらい(子どもの最善の利益・法律・権利)		
10	教育内容と教材の精選		
11	反省と評価(PDCAサイクル)、保育の向上に繋がる		
12	遊びと保育者の援助		
13	責任実習(幼稚園) 指導案立案(各自の実習園)		
14	指導案発表とディスカッション		
15	責任実習(保育所)指導案立案(各自の実習園)		
16			
17			
18			
19			
20			

3. 評価方法

- ・出席状況
- 授業態度
- ·提出物(部分実習指導案·責任実習指導案)
- ・各自の発表

4. テキスト・参考文献等 (書名・著者名・出版社)

書 名	著者名	出 版 社
·幼稚園教育要領解説	・文部科学省	・株式会社フレーベル館
·保育所保育指針解説	・厚生労働省	・株式会社フレーベル館
・幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説	・内閣府 文部科学省 厚生労働省	・株式会社フレーベル館
・保育所・幼保連携型認定こども園・幼稚園における指導	・沖縄県子ども生活福祉部子育て支援課	・沖縄県教育庁
計画作成の手引き		

5. その他・特記事項 ・こども文化授業の時間に製作した作品を教育実習(部分・責任)で活用する。 (パネルシアター・エプロンシアター・手袋シアター・折り紙リース・スケッチブック自己紹介とスケッチシアター)

科目名	卒業	制作	教員名	西原美	美津江	配当年次	2年生
実務教員	0	実務教員の紹介		前40年間勤務。在職中に那覇市如 ロ16年間障害児学級担任と主任。			

1. 授業概要 (授業方法: 対面・実技)

卒業制作発表は卒業判定に必要な単位である。2年間こども未来本科で専門的知識や基本的技能と指導法を学んだ学業の集大成を発表する。 在学中で関わった教職員・支えてくださった保護者、教育実習等で指導を受けた幼稚園・保育園・施設関係者を招き学習の成果を丁寧に伝える。

2年生全員が主体的・対話的な深い学びを行い、お互いの個性と人格を尊重し認め合い、感性を響き合わせ創造性豊かな表現活動を行い将来、幼児教育者として現場で活かせる事が出来る人材を育てる。

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 135回=総授業時数 6750 分)

2. 1文	業計画 (1時限 50 分×授業回数 135回=総技	(未吋	奴 0/30 万)
1~	卒業制作の趣旨と卒業について説明。2年生の希望について話	111	1年生・3年生・4年生と内容及び活動確認
10	し合い。1年生と3・4年生との合同について話し合い。	113	14年 34年 4年11日秋5日動脈脈
11	卒業制作の趣旨と内容説明 (1年生と合同)	114~	
12	卒業制作の過程と日程説明 (1年生と合同)	125	
13~	発表内容・衣装・道具・分担決定		
28	无衣[1]台:		練習
29~	1年生・3年生・4年生の活動決定。同学年に依頼する(2年生か		(1年生との合同練習と3年生・4年生とのタイミング確認)
44	ら:リーダーと副リーダー)		
45∼	1年生・3年生・4年生の活動調整。		
52			
53∼	内容の話し合い(全体・グループ)	126	リハーサルについて話し合い及び確認(係活動・立ち位置・着
68	「14で品でログ(主体・ノル・ノ)	127	替え方・1年生と3年生・4年生の活動等)
69~	衣装・道具・舞台壁画・プログラムについて話し合いと決定	128	THE COLL TIES (1)
76	式表 追会 舞台至画 プログラムに ブバ C品 し ロ い こ (人)に	129	第1回 卒業制作発表会リハーサル (校内:2年生のみ)
77~	衣装や道具等の材料集め。購入計画(予算確認)	130	2年生のみ通し稽古
92	(大変や担具寺の竹朴朱の。 脾人計画 (ア昇唯花)		1年生と合同練習
93~		132	第2回 卒業制作発表会リハーサル(校内:1年生と合同)
110	制作活動開始	133	通し稽古
	衣装・小道具・大道具・舞台壁画・プログラム作成		第3回 卒業制作発表会リハーサル(県立博物館・美術館)
		135	卒業制作発表会当日(県立博物館・美術館)

3. 評価方法

	-	-	
1	44	康、	伏況
1.	ш	M1,	ハンし

2.授業態度(製作活動に参加・話し合いに参加・製作準備と片付けに参加・練習に参加・1生年生との合同練習に参加等)

3.学生一人一人の意識と意欲

4.リハーサルと本番に出演する。

4. テキスト・参考文献等 (書名・著者名・出版社)

	書	名	著	者	名	出	版	社
なし								

5. その他・特記事項

学生一人一人の卒業制作に向かう意識・態度・想い・情熱・人間関係を大切に育てる。チームワークの大切さと感動を体験させ、今度の社会人生活に活かせるよう育てる。

科目名	卒業	制作	教員名	西原	美津江	配当年次	1年生
実務教員	0	実務教員の紹介			覇市姉妹都市提携の交換教諭 主任。退職後は沖縄県幼稚園		

1	授業概要	(授業方法:	対面・演習)
٠.	JX ATIM X	\T V TK / I / L .	ᄭᄜᄁᇠᆸ	

	()XX)/A.				
1年生の授業の中	で習得した基本的	な専門知識と専門技術の	D集大成である。	1年生全員で卒業制作の内容と過程、	材料の精選を主体的に対話
的で深い学びの活動	となり、学生一人	一人の感性を育む。			

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 30回=総授業時数 1500 分)

2. 按	<u> </u>	耒吁贫	(1500 万)
1	卒業制作の趣旨と内容説明 (2年生と合同)	21	
2	卒業制作の過程と日程説明 (2年生と合同)	22	 1年生出番の練習(グループ・全体・個人)
3	1年生の役割につて説明	23	1十工山田の林日(ノル・ノ・王冲・岡八)
4	全員で話合い(発表内容・製作内容・種目・役割・材料)		
5	土具 C面口 (** (无权的各、数目的各、但日、仅司、初代)	25	通し稽古
6	歴代の卒業制作発表会のDVDを1年生全員で視聴	26	第1回リハーサル
7	歴代の平未刊17光衣云のDVDを1平土王貝で祝奉	27	通し稽古
8	卒業制作発表会までの過程を詳細に話し合う	28	第2回リハーサル
9	材料準備(製作単位・工程分担)	29	第3回リハーサル
10		30	卒業制作発表会当日
11			
12			
13			
14	な粉制を変せ無いては日本でも光光日とくことの度正制を		
15	卒業制作発表舞台で使用する小道具とバックの壁画製作 (全体・グループ・個人)		
16			
17			
18			
19			
20			

3. 評価方法

1.出席状況

2.授業態度(製作に参加・話し合いに参加・製作準備と片付けに参加・練習に参加・2生年生との合同練習に参加等)

3.学生一人一人の意識と意欲

4.リハーサル3回と本番に出演する。

4. テキスト・参考文献等 (書名・著者名・出版社)

書名	著 者 名	出 版 社
なし		

5. その他・特記事項

学生一人一人の卒業制作に向かう意識・態度・想い・情熱・	人間関係を大切に育てる。チームワー	-クの大切さと感動を体験させ、	今度の学生生活に活か
させる。			

科目名	こど	ら文化	教員名	西原 美津江	配当年次	1年生
実務教員	0	実務教員の紹介		940年間勤務。在職中に那覇市姉妹都市提携の交換教諭 16年間障害児学級担任と主任。退職後は沖縄県幼稚園		

1. 授業概要 (授業方法: 面接•実技)

幼児の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。「環境や遊びを通して」の指導を中心として総合的に幼児の発達を促し、幼児の主体的な活動の確保や、幼児一人一人の行動理解と発達理解、家庭環境理解、地域環境理解等の基礎知識を学習し(理論・実技)幼児教育者としての自覚と責務にきずかせ、専門知識と技術を身につけさせる。

幼児教育者として必要な基礎技術を習得させ、学生一人一人の資質・能力の向上を図る。教育実習や卒業後の勤務、オペア(アメリカ留学) に必要な教材作りを自ら創意工夫して、作る事が出来る学生を育てる。

(教材制作) パネルシアター (バーベキュー・沖縄語のオリジナルカード・さんぼ) 、エブロンシアター (3匹のヤギのガラガラドン) 手袋シアター (キャベツの中から・コロコロたまご・やきいも) 、季節の折り紙リース、絵画指導 (クレヨン・絵具) (歌) 生活の歌・手遊び・童謡(遊び) 集団遊び・伝承遊び・わらべうた遊び(島言葉)

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 90回=総授業時数 4,500 分)

:_:_		ノト・リン	1, 000),
1	こども文化の歴史・意味・内容	21~	手袋シアター製作・実演指導(キャベツのなかから・たまごコ
2	幼児期に教えたい手遊びと童謡	60	ロコロ・焼き芋・クレヨン)
3	幼児期に教えたい沖縄の手遊びと童謡	61	クレヨンの基本的な指導
4	幼児期に教えたいうちなーぐち	62	クレヨン画の基本的な指導(重ね画・3種類の線・スクラッチ)
5	すきま遊びの意味・内容・活用法	63	絵の具指導の基本 (綿棒・筆・絵具の出し方・水の量)
6	すきま遊びの発達年齢とタイミング	64	コンテの指導の基本(ぼかし方・重ね塗り・水彩画)
7	すきま遊びの手遊び・クイズ・手品	65	幼児期の描画表現指導(発達・課題・自由・素材・集団)
8	パネルシアター実演鑑賞	66	行事の壁画指導
9	パネルシアターの歴史	67	日本文化の歴史と紙芝居
10	日本の児童文化と歴史	68	紙芝居舞台を利用した演出 (発達に応じた紙芝居)
11	パネルシアター製作 (バーベキュー)	69	絵本の歴史と幼児の発達に応じた絵本の与え方
12	パネルシアター実演方法	70	絵本の読み聞かせ方の基本と実演
13	ハサミ・のりの基本的指導	71	幼児の創作話し指導
14	画用紙の説明と使い方 (裏と表、大きさ、立体的、製作等)	72	絵本環境の工夫
15	折り紙の歴史と日本文化	73	エプロンシアターの歴史と実演
16	折り紙の基本、折り方の記号、発達に応じた折り紙	74	集団遊びと伝承遊びの指導
17	季節の折り紙(12か月)	75	沖縄わらべ歌のリトミック
18	行事の折り紙 (折り紙リース)	76	スケッチブックシアターの指導
19	七夕飾りの基本(星・天の川・提灯・つづり・織姫と彦星)	77~	自己紹介用の作品製作(名札・カード)
20	行事の由来 (素話のコツ・テクニック)	90	日ら相力加や正印教作(有化・カ・エ)

3. <u>評価</u>方法

- ○出席状況
- ○授業態度
- ○実技テスト (リズム表現・パネルシアター・エプロンシアター・手遊び・伝承遊び・絵画表現・手袋シアター・課題製作)

4. テキスト・参考文献等 (書名・著者名・出版社)

書 名	著者名	出 版 社
・すきま時間遊び107	・阿部 恵	・すずき出版
・手袋シアター	·amico	・ナツメ
・季節の折り紙つり下げ飾り	・いまい みき	・講談社
・園行事資料と展開	・阿部 直美	・チャイルド本社

5. その他・特記事項

- 基礎基本を身に付けさせる。
- ・専門用語の理解と専門知識の向上を図る。
- ・島言葉の大切さと重要性を伝え実践させる。

科目名	こどさ	ら文化	教員名	西原	美津江	配当年次	2年生
実務教員	0	実務教員の紹介			覇市姉妹都市提携の交換教諭 任と主任。退職後は沖縄県幼		

1. 授業概要 (授業方法: 面接・実技)

幼児の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。「環境や遊びを通して」の指導を中心として総合的に幼児の発達を 促し、幼児の主体的な活動の確保や、幼児一人一人の行動理解と発達理解、家庭環境理解、地域環境理解等の基礎知識を学習し(理論・実 技)幼児教育者としての自覚と責務にきずかせ、専門知識と技術を身につけさせる。

幼児教育者として必要な基礎技術を習得させ、学生一人一人の資質・能力の向上を図る。教育実習や卒業後の勤務、オペア(アメリカ留 学) に必要な教材作りを自ら創意工夫して、作る事が出来る学生を育てる。

(教材制作)パネルシアター(バーベキュー・沖縄語のオリジナルカード・さんぽ)、エプロンシアター(3匹のヤギのガラガラドン・オリ ジナル自己紹介エプロン)、手袋シアター(キャベツの中から・コロコロたまご・やきいも・クレヨン・りんごころころ)、スケッチシア ター(自己紹介用)、季節の折り紙リース、絵画指導(コンテ・クレヨン・絵具)(歌)生活の歌・手遊び・童歌、童謡(遊び)集団遊

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 60回=総授業時数 3000 分)

1	こども文化の歴史・意味・内容	21~	手袋シアター製作・実演指導(キャベツのなかから・たまご
2	幼児期に教えたい手遊びと童謡	40	コロコロ・焼き芋・クレヨン・リンゴころころ)
3	幼児期に教えたい沖縄の手遊びと童謡	41	クレヨンの基本的な指導
4	幼児期に教えたいうちなーぐち	42	クレヨン画の基本的な指導(重ね画・3種類の線・スクラッチ)
5	すきま遊びの意味・内容・活用法	43	絵の具指導の基本(綿棒・筆・絵具の出し方・水の量)
6	すきま遊びの発達年齢とタイミング	44	コンテの指導の基本(ぼかし方・重ね塗り・水彩画)
7	すきま遊びの手遊び・クイズ・手品	45	幼児期の描画表現指導(発達・課題・自由・素材・集団)
8	パネルシアター実演鑑賞	46	行事の壁画指導
9	パネルシアターの歴史	47	日本文化の歴史と紙芝居
10	日本の児童文化と歴史	48	紙芝居舞台を利用した演出(発達に応じた紙芝居)
11	パネルシアター製作(バーベキュー)	49	絵本の歴史と幼児の発達に応じた絵本の与え方
12	パネルシアター実演方法	50	絵本の読み聞かせ方の基本と実演
13	ハサミ・のりの基本的指導	51	幼児の創作話し指導
14	画用紙の説明と使い方(裏と表、大きさ、立体的、製作等)	52	絵本環境の工夫
15	折り紙の歴史と日本文化	53	エプロンシアターの歴史と実演
16	折り紙の基本、折り方の記号、発達に応じた折り紙	54	集団遊びと伝承遊びの指導
17	季節の折り紙(12か月)	55	沖縄わらべ歌のリトミック
18	行事の折り紙 (折り紙リース)	56	スケッチブックシアターの指導
19	七夕飾りの基本(星・天の川・提灯・つづり・織姫と彦星)	57 ~	自己紹介用の作品製作(名札・スケッチブック・エプロンシ
20	行事の由来 (素話のコツ・テクニック)	60	アター・カード)

3. 評価方法

- ○出席状況
- ○授業態度
- ○実技テスト(リズム表現・パネルシアター・エプロンシアター・手遊び・伝承遊び・絵画表現・手袋シ アター・課題製作)

4. テキスト・参考文献等 (書名・著者名・出版社)

書名	著者名	出 版 社
・すきま時間遊び107	・阿部恵	・すずき出版
・手袋シアター	· amico	・ナツメ社
・季節の折り紙つり下げ飾り	・いまい みき	・講談社
・園行事資料と展開	・阿部 直美	・チャイルド本社

5.その他・特記事項

○パネルシアター・エプロンシアター・スケッチブック・手袋シアターは個別指導を重点に、表現力を豊かにする。 ○パネルシアター・エプロンシアター・スケッチブック・手袋シアター・絵本の読み聞かせ・紙芝居実演・折り紙等の 指導や実演に自信を持たせ、幼稚園教育実習や保育所実習・施設実習に安心して活動出来る人材を育成する。

科目名	施設	実習	教員名	西原	美津江	配当年次	2年生
実務教員	0	実務教員の紹介	園と保育園を指導。		覇市姉妹都市提携で交換教論 & 担任・主任として勤務。退職& 務。		

1. 授業概要 (授業方法: 実習

- ・社会福祉施設等の種類と役割を理解する。(児童福祉施設・児童養護施設・自立支援ホーム・児童心理治療施設・児童自立支援施設・児童家庭支援センター・障害児入所施設・福祉型児童発達支援センター・医療型児童発達支援センター)
- ・施設職員の役割を知り、責務の重さを理解する。
- ・施設利用者の実態把握と心理的状態を理解する。
- ・施設利用者との関わり方を学ぶ。
- ・施設職員との連絡を密に図り、施設利用者の心身の発達を豊にする。
- ・施設実習簿の記入方法を学ぶ。
- ・教職意欲の向上

\sim	授業計画	:施設実習日数101	4公+55 ## 1 ##	00 LT 88 /
2.	授某計劃	. 咿铃手名日数101	3 三総授某時数	४० स्टान

2. 授	<u> 莱計画 (1日8時間×施設実習日数10日=総授</u>	耒時多	X 80 時間)
1日目	社会福祉施設の役割とねらい・意義		
2日目	施設利用者の実態と施設職員の役割		
3日目	社会福祉施設と法律(権利・義務・保障・市民の役割・予算)		
4日目	施設職員と共通理解・連携(実態・報告・連絡・相談・確認)		
5日目	施設利用者実態記録と施設実習簿の記入方法を学ぶ		
6日目	施設利用者との関わり(生活の中・学習と宿題指導等)		
7日目	施設職員(保育士)から基本的な関わりを学ぶ		
8日目	施設利用者と共に楽しむ(手袋シアター、絵本・手遊び等)		
9日目	施設内の環境構成 (利用者の心の安定と癒しの場所等)		
10日目	実習の振り返りを行い、社会福祉施設の在り方を理解する		

3.	評	価方	法

実習の出席率と態度20%
実習保育所からの評価60%
実習簿記入20%

書 名	著者名	出 版 社
保育所保育指針	厚生労働省	株式会社フレーベル館
幼保連携型認定こども園教育・保育要領	内閣府・文部科学省・厚生労働省	株式会社フレーベル館
幼稚園教育要領解説	文部科学省	株式会社フレーベル館
考え、実践する 施設実習	浦田 雅夫	保育出版社

5.	そ	<u>න</u>	<u>他</u> ·	·特	記	事	項

TO THE THE TOTAL OF THE TOTAL O
施設実習園と密に連絡を図る。

科目名	保育原	所実習	教員名	西原	美津江	配当年次	2年生
実務教員	0	実務教員の紹介	那覇市立幼稚園教論40年間勤務。在職中に那覇市姉妹都市提携で交換教諭としてブラジル・サンビセンティ 園と保育園を指導。在職中16年間障害児学級担任・主任として勤務。退職後は、沖縄県幼稚園初任者研修打 して7年間勤務、那覇市内の保育園に1年間勤務。				

1. 授業概要 (授業方法: 実習

- ・保育所実習の意義とねらい、保育所の役割と専門的な基礎基本の理論と実技を学び、実習で活かせる。
- ・尚学院で学んだ実技を活かす(バネルシアター、エプロンシアター、手袋シアター、手遊び、絵本の読み聞かせ、紙芝居、リズム遊び、伝承遊び、集団遊びクイズ遊び、行事の歌、ゲーム、紙製作、折り紙、絵画、あやとり等)
- ・幼児理解を学ぶ。
- ・部分実習と責任実習を実践する
- ・保育所職員と連携を図り、幼児の健やかな成長に貢献する。
- ・特別な配慮が必要な幼児の対応を学び、今後の学びに活かせる。(幼児理解)

_	ᄺ	(1日8時間×保育日数10日=総授業時数	~~ "+ "
•	授業計画	(1日)時間又使各日数10日三鞍蹬至時数	

2. 按	美計画 (1日8時間×保育日数10日=総授業時	・数 80) 時间)
1日目	保育所のねらいと意義、保育所の役割を学ぶ		
2日目	乳幼児の実態把握と幼児理解。実習園の実態把握。		
3日目	乳幼児の最善の利益について学び、保育士の援助と配慮を知る		
4日目	部分実習I・幼児の興味関心について		
5日目	指導計画について学ぶ・見通しを持った保育		
6日目	部分実習Ⅱ・すき間遊びの大切さを知る		
7日目	実習日誌記入方法と責任実習について学ぶ		
8日目	環境構成と動線について学ぶ・安全と衛生について学ぶ		
9日目	責任実習と保育の反省・評価・改善・計画、職員の共通理解		
10日目	幼児の発達に応じた保育実践の重要性・実習の振り返り		

3.	評	価方	法

実習の出席率と態度20%
実習保育所からの評価60%
実習簿記入20%

書名	著者名	出 版 社
保育所保育指針	厚生労働省	株式会社フレーベル館
幼保連携型認定こども園教育・保育要領	内閣府・文部科学省・厚生労働省	株式会社フレーベル館

5.	そ	<u>න</u>	<u>他</u> ·	·特	記	事	項

	保育所実習園と密に連絡を図る。	

科目名	体験実習II	(認可外)	教員名	西原	美津江	配当年次	1年生	
実務教員	0	実務教員の紹介	那覇市立幼稚園教論40年間動務。在職中に那覇市姉妹都市提携で交換教諭としてブラジル・サンビセ 園と保育園を指導。在職中16年間障害児学級担任・主任として勤務。退職後は、沖縄県幼稚園初任者 して7年間勤務、那覇市内の保育園に1年間勤務。					

1. 授業概要 (授業方法: 体験実習)

保育所に関する知識・実習の意義やあり方と幼児理解を学ぶ。実習後は自己評価をし、自己の課題を知り将来の保育士としての自覚を得る。
体験実習Ⅱは3コースに分かれて実習を実施する。(保育カウンセリングコース・チャイルドイングリッシュコース・小学校教員養成コー
ス)

2. 授業計画 (1日8時間×保育日数5回 =総授業時数40 時間	
	a١
	1)

4. 1文	(未前四 (100时间个体自口数3回 一心技术)	す女人什し	, h4[h]/
1	認可外保育所の実態を知り、園の役割を理解する		
2	乳幼児の最善の利益について学び、幼児理解に努め実践する		
3	保育士の指導や援助、配慮を学び専門職を理解する		
4	保育環境構成を学ぶ		
5	全体的な計画と教育課程の重要性を学ぶ		
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

3. 評価方法

実習の出席率と態度30	1%
実習保育所からの評価	60%
実習感想簿10%	

書名	著者名	出 版 社
保育所保育指針	厚生労働省	株式会社フレーベル館
幼保連携型認定こども園教育・保育要領	内閣府・文部科学省・厚生労働省	株式会社フレーベル館

5. その他・特記事項
体験実習園Ⅱ(認可外)と密に連携を図る。

科目名	体験実習	I (認可)	教員名	西原	美津江	配当年次	1年生	
実務教員	0	実務教員の紹介	那覇市立幼稚園教諭40年間勤務。在職中に那覇市姉妹都市提携で交換教諭としてブラジル・サ 園と保育園を指導。在職中16年間障害児学級担任・主任として勤務。退職後は、沖縄県幼稚園 して7年間勤務、那覇市内の保育園に1年間勤務。					

実	務教員	0	実務教員の紹介		微中16年間障害児学	那覇中姉妹都市提携で交換教誦とし。 級担任・主任として勤務。退職後は、 勤務。	
1. 授	業概要	(授業方法:	体験実習)			
保育	所に関する	知識・実習の意義	やあり方と幼児理解	を学ぶ。実習後は自	己評価をし、自	自己の課題を知り将来の保育	育士としての自覚を得る 。
2. 授	1		間×保育日数:	回=総授業時数	女 40時間)		
1		割を理解する					
2			学び、幼児理解に多				
3	-		と学び専門職を理解す	F 6			
4	保育環境構	・風を子か ・画と教育課程の重	5 西州 お学 ど				
5 6	土仲のな田	回こ状日体性の重	全女任を丁 か				
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18						_	_
19							
20							
3. 評	価方法						
	の出席率と!						
	保育所から	の評価60%					
美智	感想簿10%						
4. テ	キスト・参	考文献等(書	書名・著者名・出	饭社)			
		書 名		著	者 名	出	出版社
保育所	保育指針		J	厚生労働省		株式会社フレ	ーベル館
幼保連	携型認定こ	ども園教育・保育	要領	内閣府・文部科学省	・厚生労働省	株式会社フレ	ーベル館
5 Z	の他・#±=	2) 車 1百					
体験:	実習園Ⅰ(認	記事項 可)と密に連携を図	18.				

2024年度 幼小専門課程 こども未来本科(CE) 尚学院国際ビジネスアカデミー

科目名	幼保	英検	教員名	西田 真由美	配当年次	1 • 2
実務教員	0	実務教員の紹介	幼稚園教諭1種	重・小学校英語指導者資格		

1. 授業概要 (授業方法: 講義と実践)

幼保英検2・3に向けての授業

幼児教育で必要な英単語を学ぶ

リーディングやリスニングを通して、英語力をつける

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 50回=総授業時数 2500 分) 1 オリエンテーション

1	オリエンアーション
2	第 1 章 入園相談 chaputer 1 finding a preschool
3	第2章 入園・登園 chapter 2 Starting preschool/Going to preschool
4	第 3 章 屋内活動 chapter 3 Indoor Activities
5	第4章 昼食とおやつ chapter 4 Lunch Time and Snack Time
6	第 5 章 野外活動 chapter 5 Outdoor Activities
7	第6章 遠足 chapter 6 Going on a School Trip
8	第7章 病気・ケガ chapter 7 Sickness and Injury
9	ワークブックを使っての練習問題 (リーディングとリスニング)
10	単語テスト
11	熟語テスト
12	文章問題
13	実践①:会話
14	実践②:ライティング
15	実践③:総合的な英会話の練習

3. 評価方法

出席80% 授業態度20%

4. テキスト・参考文献等 (書名・著者名・出版社)

	1/// IZ/	
書名	著者名	出版社
幼保英検2級テキスト	一般社団法人 幼児保育・保育英	(株)ブックフォレ

5. その他・特記事項

特になし

2024年度 幼小専門課程 こども未来本科(CC/CE) 尚学院国際ビジネスアカデミー

科目名	保育体験②	事前事後指導	教員名	西田	真由美	配当年次	1
実務教員	0	実務教員の紹介	幼稚園教諭1種	重、保育士資格	小学校英語指導者	資格	

1	授業概要	(塪業方法:	講義と実践)
٠.	以不似女	(イマー末 ノノ)な.	神我と天吃	,

	保育体験を通して、	保育園や施設	の在り方を知る。	それに備えて、	保育者としての心	v構えや子どもの様
子	、関わり方を事前に	こ学ぶことで、	自分なりに目標を	と持って取り組む	ひよう援助する。	

2	授業計画 (1時限 50 分×授業回数 5回=総授業時数	250 分)
∠.		1时以 30 刀 7 技术图数 3图一心技术时数	230 / / /

2. 按	耒計画 (1時限 50 分×投耒回数 5回三総投耒時数 250 分)
1	学生の手引きを引用し、社会人としてのマナーや保育者の心構えを学ぶ。
2	子どもの関わり方や注意点、配慮事項を学ぶ。
3	書類の書き方や保育者としての専門知識、及び英語でのコミュニケーションを学ぶ。
4	体験後の感想や反省点について考え、保育者としての在り方について理解を深める。
5	様々な子どもの特徴をとらえ、個々や場面に応じた関わり方について考える。
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	

3. 評価方法

出席8	0 %	授業態度2	0%
rli/itti O	U 70	12 未 忠 / 2 / 4	U 70

書名	著者名	出 版 社
幼稚園教育実習事前・事後指導	赤澤 誠一	豊岡短期大学通信教育部
保育所保育指針解説	吉川 隆樹	厚生労働省
幼稚園教育要領解説	吉川 隆樹	文部科学省
幼保連携型認定こども園教育・保育要領	吉川 隆樹	文部科学省・厚生労働省
幼保英検テキストブック	一般社団法人 幼児教育・保育英語検定協会	株式会社 ブックフォレ

1	特になし		

2024年度 幼小専門課程 こども未来本科(CE) 尚学院国際ビジネスアカデミー

科目名	1年保育体	験 II (CE)	教員名	西田	真由美	配当年次	1
実務教員	0	実務教員の紹介	幼稚園教諭1種	保育士資格	小学校英語指導者	音資格	

1. 授業概要 (授業方法: 講義と実践)

英語を主とした保育園、または施設での経験を通して、基礎的な保育のやり方に加え、英語を 使っての保育のやり方やコミュニケーションの仕方を学ぶ

2. 授業計画 (1日8時間×5日間=40時間)

1	現場の雰囲気に慣れる
2	挨拶や社会人のマナーを見て学ぶ
3	保育者の動きを見ながら、子どもの関わり方を学ぶ
4	子どもの様子を見ながら一人一人の特徴を観察し、関わり方を研究する
5	自分からやるべきことを見つけ、進んで動く術を身に付ける
6	
7	
8	
9	
10	

3. 評価方法

出席80% 授業態度20%

	71127	
書名	著 者 名	出 版 社
幼稚園教育要領解説		
保育所保育指針解説		H. D. A. L
幼保連携型認定こども園教育・保育要領	文部科学省	株式会社フレーベル館
解説		

5.	7	ന	佃	- 4	幸訂	書	百
U .	_	~	11:5	1	11 DI		~,,

特になし

2024年度 幼小専門課程 こども未来本科(CC/CE) 尚学院国際ビジネスアカデミー

科目名	図	エ	教員名	西田	真由美	配当年次	1 • 2
実務教員		実務教員の紹介	幼稚園教諭1種	保育士資格			

1. 授業概要 (授業方法: 講義と実践)

保育用具の使い方学ぶ。

2歳児から5歳児まで、年齢に応じた保育用具の使い方や内容、活動の進め方を学ぶ。 折り紙や画用紙、廃材を使い、作って遊ぶことができる物を考える。

季節やテーマに沿った表現を学ぶ。

活動の中で、安全面を配慮したやり方や個別に応じた対応を学ぶ。

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 50回=総授業時数 2500 分)

1 オリエンテーション 2 保育用具の使い方① (はさみ)	
9 保育用具の使い方① (はさみ)	
3 保育用具の使い方② (のり)	
4 保育用具の使い方③ (クレヨン)	
5 保育用具の使い方④ (絵の具)	
6 自画像製作・・・切り絵で自分の顔を表現する。(色画用紙、はさみ、のり)	
7 絵画製作①・・・折り紙を使って、季節に合った表現を行う。(折り紙、のり、はさみ、ク	レヨン)
8 けん玉作り・・・廃材を使い、作って遊ぶことができる物を作る。(紙コップ、ラップの芯	5、輪ゴム)
9 こま作り・・・折り紙3枚を使ってこまを作る。	
10 ジャンプする玩具作り①・・・ジャンプする動物や周りにある物を考えて作る。(紙コッフ	プ、輪ゴム)
11 絵画製作②・・・ちぎり絵で表現する。(折り紙、のり)	
12 七夕製作①.・・・紙コップや折り紙を使って、七夕飾りを作る。	
13 七夕製作②.・・・織姫と彦星作り(色画用紙、はさみ、のり)	
14 フリスビー・・・紙皿を使ってフリスビーを作る。(紙皿、はさみ、マーカー)	
15 絵画製作③・・・絵の具を使って自然を表現する。(絵の具、クレヨン)	
16 ジャンプする玩具作り②・・・廃材を使ってジャンプする玩具を作る。(牛乳パック、輪ゴム	.)
17 実践①・・・子どもに向けての指導法を学ぶ(製作における環境構成を学ぶ)	
18 実践②:子どもに向けての指導法を学ぶ(保育者の配慮や援助の仕方を学ぶ)	
19 実践③:子どもに向けての指導法を学ぶ(折り紙の折り方)	
20 まとめ・・・質疑応答、現場で図工を行う際の注意点	

3. 評価方法

出席8	0 %	授業態度2	0 %
rlr/iii O	U 70	12 未 忠 / 2 / 2	U 70

書名	著者名	出 版 社
製作・造形何でも大百科	きまがい ゆか	ユーキャン
0・1・2歳児の製作遊び	乳児造形研究会	学研

|--|

特になし		

科目名	心理	里学	教員名	西本裕輝	配当年次	1~2
実務教員		実務教員の紹介				

大切权员		关例教員の相別	
1. 授業概要	(授業方法:	講義	
			丙について概観することを目的とする。特に、最近問題となっている発達障害につ
いて、その特徴、	子ども理解の方	法、保護者への	対応など、基礎的な知識について学んでいく。
		1. 授業概要 (授業方法: 本講義では、幼児教育に必要な	1. 授業概要 (授業方法: 講義

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 20回=総授業時数 1000 分)

2. 授	:美計画 (1時限 50 分×授美回数 20回=総授	注 美 時 3	3 1000 分)
1	イントロダクション(1)~心理学とは何か?		
2	イントロダクション(2)~心理学とは何か?		
3	心理学の学問領域 (1)		
4	心理学の学問領域 (2)		
5	社会の心理学(1)		
6	社会の心理学(2)		
7	学習の心理学(1)		
8	学習の心理学 (2)		
9	臨床の心理学(1)		
10	臨床の心理学(2)		
11	教育の心理学(1)		
12	教育の心理学(2)		
13	発達の心理学		
14	発達障害とは何か?		
15	発達障害の類型		
16	発達障害の特徴		
17	発達障害の子どもの理解		
18	発達障害の子どもへの対応		
19	発達障害の子どもを持つ保護者への対応		
20	まとめ~心理学の応用分野		

3. 評価方法

毎週の講義での課題(小レポート)を60点満点、最終レポートを40点満点、合計100点満点として評価する。

書名	著者名	出版社
特に指定はしない。適宜資料を配布する。		

5. その他・特記事項

科目名	個別ピアノ	ノ(全学年)	教員名	ストワーズ千里	配当年次	1~4年
実務教員		実務教員の紹介				

要講義、

実技 (授業方法: 講義、実技)

- ・1年生、2年生:「保育のうた」より、保育園、幼稚園で演奏する曲を中心にピアノを演奏し、弾き歌いで教育実習とスクーリング試験に備える。
- ・3年生、4年生:小学校「音楽」の教科書より、文部省唱歌を中心(過去問題も含め)にピアノ、リコーダーを演奏し、弾き歌い
- ・独奏練習の細かい技法まで徹底指導する。
- ・グループ全体指導の後、個別指導を行う。

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 50回=総授業時数 2,500分)

<u> </u>	.不可自 (「时候 00 万~及不回数 00回 ~~"[2]	
1	●前半:全体練習(ゆびの体操1.反進行旋律 2.ユニゾン旋律 3.ハ長調音階)	21
2	● 1年夏スクーリング曲:バイエル第45番(ピアノ)、コールユーブンゲンA20(ソルフェージュ)	22
3	● 1年冬スクーリング曲:バイエル第 番(ピアノ)、コールユーブンゲン (ソルフェージュ)	23
4	●2年スクーリング曲:おつかいありさん(弾き歌い)	24
5	●3年スクーリング曲:「うみ」「ふるさと」(弾き歌い)「星に願いを」(リコーダー)	25
6	●4年採用試験対策:「音楽」教科書より文部省唱歌	26
7		27
8		28
9		29
10		30
11		31
12		32
13		33
14		34
15		35
16		36
17		37
18		38
19		39
20		40

3. 評価方法

出席率、試験、授業態度より総合的に評価する。

著者名	出 版 社
・姫路大学	
	・教育出版 ・教育芸術社
	・ナツメ出版
h	・姫路大学

5. その他・特記事項			

科目名	童語	崔	教員名	新崎	清美	配当年次	1 • 2
実務教員	3	実務教員の紹介	ピアノ講師				

実務教員	実務教員の紹介	ピアノ講師		

1. 授業概要 (授業方法: 1時限50分×50回=総授業時数2500分)

幼児保育における童謡、手遊びうた、行事のうた等をピアノ練習を中心に課しをつけて「弾き歌い」として、仕上げるのが最終の目標です。

(1時限 50 分×授業回数 ○○回=総授業時数 ○○ 分) 2 極業計画

	業計画 (1時限 50 分×授業回数 〇〇回=総	技未吃	f数 OO ガ)
1	おはよう	1	春がきた
2	おべんとう	2	歯をみがきましょう
3	おかえりのうた	3	うみ
4	こいのぼり	4	虫の声
5	どんぐりころころ	5	おつかいありさん
6	大きな栗の木の下で	6	赤鼻のトナカイ
7	やきいもグーチーパー	7	雪(ゆき)
8	ジングルベル	8	思い出のアルバム
9	あわてんぼうのサンタクロース	9	1年生になったら
10	お正月		(2年生の授業)
11	まめまき		
12	ひなまつり		
12 13	ひなまつり (1年生の授業)		
13			
13 14			
13 14 15			
13 14 15 16			
13 14 15 16 17			

|弾き歌いのテストを中心に出席状況や授業時の態度等を含めて総合的に評価する。(ピアノ+歌唱)

	<u> </u>	
書名	著者名	出版社
・和音伴奏によるようじのうた	在原 章子、他	全音楽譜出版社
・ピアノ伴奏160	本間 玖美子、他	ナツメ社

5. その他・特記事項

特になし			

科目名	童語	崔	教員名	新崎	清美	配当年次	1 • 2
実務教員	3	実務教員の紹介	ピアノ講師				

実務教員	実務教員の紹介	ピアノ講師		

1. 授業概要 (授業方法: 1時限50分×50回=総授業時数2500分)

幼児保育における童謡、手遊びうた、行事のうた等をピアノ練習を中心に課しをつけて「弾き歌い」として、仕上げるのが最終の目標です。

(1時限 50 分×授業回数 ○○回=総授業時数 ○○ 分) 2 極業計画

	業計画 (1時限 50 分×授業回数 〇〇回=総	技未吃	f数 OO ガ)
1	おはよう	1	春がきた
2	おべんとう	2	歯をみがきましょう
3	おかえりのうた	3	うみ
4	こいのぼり	4	虫の声
5	どんぐりころころ	5	おつかいありさん
6	大きな栗の木の下で	6	赤鼻のトナカイ
7	やきいもグーチーパー	7	雪(ゆき)
8	ジングルベル	8	思い出のアルバム
9	あわてんぼうのサンタクロース	9	1年生になったら
10	お正月		(2年生の授業)
11	まめまき		
12	ひなまつり		
12 13	ひなまつり (1年生の授業)		
13			
13 14			
13 14 15			
13 14 15 16			
13 14 15 16 17			

|弾き歌いのテストを中心に出席状況や授業時の態度等を含めて総合的に評価する。(ピアノ+歌唱)

書名	著者名	出版社		
・和音伴奏によるようじのうた	在原 章子、他	全音楽譜出版社		
・ピアノ伴奏160	本間 玖美子、他	ナツメ社		

5. その他・特記事項

特になし			

2024年度 幼小専門課程 こども未来本科(CE) 尚学院国際ビジネスアカデミー

科目名	オペラ	ア準備	教員名	ブレーバー花絵	配当年次	2
実務教員	\circ	実務教員の紹介	紹介 海外大学卒業・海外勤務経験			

1	授業概要	(坪娄七注:	手続き作業	١
Ι.	10 未似女			,

オペア留学出発に向けて手続きを進めていきます。オペアケアの説明会参加や、英語面接の準備、オンラインでの英語アプリケーション作成を進
めていきます。学生のモチベーションが保てるよう、オペア留学経験者の話に触れる機会を作ります。

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 15回=総授業時数 750 分)

<u> </u>	未計画 (1時限 30 分入技术四数 13四一総技	未时数	双 /30 万)
1	オペア留学手続き		個人面談
2	オペア留学手続き		説明会参加
3	オペア留学手続き		英語面接練習
4	オペア留学手続き		面接 with イントラックス
5	オペア留学手続き		登録手続き
6	オペア留学手続き		アプリケーション作成
7	オペア留学手続き		アプリケーション作成
8	オペア留学手続き		アプリケーション作成
9	オペア留学手続き		アプリケーション作成
10	オペア留学手続き		アプリケーション作成
11	オペア留学手続き		アプリケーション作成
12	オペア留学手続き		アプリケーション作成
13	オペア留学手続き		アプリケーション作成
14	オペア留学手続き		アプリケーション作成
15	オペア留学手続き		アプリケーション作成

3. 評価方法

出席率50%、	参加率25%、	提出物25%			

書 名	著 者 名	出 版 社

5. その他・特記事項			

2024年度 幼小専門課程 こども未来本科(CE) 尚学院国際ビジネスアカデミー

科目名	オペラ	ア準備	教員名	ブレーバー花絵	配当年次	2
実務教員	\circ	実務教員の紹介	海外大学卒業	・海外勤務経験		

1	授業概要	(坪娄七注:	手続き作業	١
Ι.	10 未似女			,

オペア留学出発に向けて手続きを進めていきます。オペアケアの説明会参加や、英語面接の準備、オンラインでの英語アプリケーション作成を進
めていきます。学生のモチベーションが保てるよう、オペア留学経験者の話に触れる機会を作ります。

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 15回=総授業時数 750 分)

<u> </u>	未計画 (1時限 30 分入技术四数 13四一総技	未时数	双 /30 万)
1	オペア留学手続き		個人面談
2	オペア留学手続き		説明会参加
3	オペア留学手続き		英語面接練習
4	オペア留学手続き		面接 with イントラックス
5	オペア留学手続き		登録手続き
6	オペア留学手続き		アプリケーション作成
7	オペア留学手続き		アプリケーション作成
8	オペア留学手続き		アプリケーション作成
9	オペア留学手続き		アプリケーション作成
10	オペア留学手続き		アプリケーション作成
11	オペア留学手続き		アプリケーション作成
12	オペア留学手続き		アプリケーション作成
13	オペア留学手続き		アプリケーション作成
14	オペア留学手続き		アプリケーション作成
15	オペア留学手続き		アプリケーション作成

3. 評価方法

出席率50%、	参加率25%、	提出物25%			

書 名	著 者 名	出 版 社

5. その他・特記事項			

2024年度 尚学院国際ビジネスアカデミー こども未来本科 チャイルドイングリッシュコース

科目名	幼保英検		教員名	平安山 雅矢	配当年次	1-2(CE)
実務教員		実務教員の紹介				

1. 授業概要 (授業方法: 講義・学び合い) 年に3回実施される幼保英検取得のための授業を実施する。

また、実際に現場で使われる表現を覚え、実際に使えるように指導していく。

前期は2つのクラスに分けて実施する[2級クラス(西田) 3級クラス(平安山)]

目標検定に合わせクラス分けをしていく。 後期は準1級クラスを追加し3クラスで実施することを想定する。

2. 授業計画 (1時限 50 分×授業回数 34回=総授業時数 1700分)

2. 按	未前曲 (1時限 30 万~投未回数 34回一総投未時数 1/00万)
1	授業内容説明、幼保英検について説明 検定対策①(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現① text-Chapter1-
2	検定対策②(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現② text-Chapter1-
3	検定対策③(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現③ text-Chapter2-
4	検定対策④(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現④ text-Chapter2-
5	検定対策⑤(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現⑤ text-Chapter3-
6	検定対策⑥(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現⑥ text-Chapter3-
7	検定対策⑦(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現⑦ text 復習
8	検定対策®(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現® text-Chapter4-
9	検定対策⑨(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現⑨ text-Chapter4-
10	検定対策⑩(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現⑩ text-Chapter5-
11	検定対策⑪(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現⑪ text-Chapter5-
12	検定対策①(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現① text-Chapter6-
13	検定対策③(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現③ text-Chapter6-
14	検定対策⑭(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現⑭ text復習
15	検定対策⑮(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現⑮ text-Chapter7-
16	検定対策⑮(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現⑯ text-Chapter7-
17	検定対策⑮(単語、会話表現、リスニング)幼稚園、保育園で使われる会話表現⑪ textまとめ
	※1回2時間として記載

3. 評価方法

評価方法 :出席80% 授業態度20%

4. テキスト・参考文献等 (書名・著者名・出版社)

書名	著者名	出版社
幼保英検準1級・2級・3級テキスト	一般社団法人幼児教育·幼保英語検 定協会	株式会社ブックオレ

5. その他・特記事項 7月・11月・2月に検定があり、本校で受験することになっている。

2024年度 尚学院国際ビジネスアカデミー

科目名	英検	対策	教員名	平安山 雅矢	配当年次	他コース合同
実務教員		実務教員の紹介				

1. 授業概要

1. 授業概要 (授業方法: 講義・学び合い) 年に3回実施される英検取得のための授業を実施する。

また、実際に日常で使われる表現を覚え、使えるように指導していく。

SIBA全コース合同で実施する。

目標級別でクラスを分けていく。

前期

準1級(宮城)、2級(上原)、準2級(平安山)、3級①(城間)、3級②(伊禮)

2. 前期授業計画 (1時限 50 分×授業回数 78回=総授業時数 3900分)

ارن ، ڪ	别技术时间 (时段 50 万个技术自数 70回一心)	<u> </u>	9 2 0000/]/
1	授業内容説明、英検について説明 検定対策①(単語、会話表現、リスニング)	2	検定対策②(単語、Email読解、リスニング)
3	検定対策③(単語、長文読解)	4	検定対策④(基礎文法、ライティング)
5	検定対策⑤(単語、会話表現、リスニング)	6	検定対策⑥(単語、Email読解、リスニング)
7	検定対策⑦(単語、長文読解)	8	検定対策⑧(基礎文法、ライティング)
9	検定対策⑨(単語、会話表現、リスニング)	10	検定対策⑩(単語、Email読解、リスニング)
11	検定対策①(単語、長文読解)	12	検定対策⑩(基礎文法、ライティング)
13	検定対策③(単語、会話表現、リスニング)	14	検定対策⑭(単語、Email読解、リスニング)
15	検定対策⑤(単語、長文読解)	16	検定対策⑥(基礎文法、ライティング)
17	検定対策①(単語、会話表現、リスニング)	18	検定対策®(単語、Email読解、リスニング)
19	検定対策⑨(単語、長文読解)	20	検定対策⑩(基礎文法、ライティング)
21	検定対策②(単語、会話表現、リスニング)	22	検定対策②(単語、Email読解、リスニング)
23	検定対策③(単語、長文読解)	24	検定対策⑭(基礎文法、ライティング)
25	検定対策⑤(単語、会話表現、リスニング)	26	検定対策®(単語、Email読解、リスニング)
	※1回3時間として記載		

3. 評価方法

評価方法 :出席80% 授業態度20%

4. テキスト・参考文献等 (書名・著者名・出版社)

書名	著者名	出版社
英検準2級をひとつひとつわかりやすく 英文法をひとつひとつわかりやすく 英検準2級予想問題ドリル	辰巳友昭 富岡恵	学研 学研 旺文社

<u>5. その他・特記事項</u> 6月・10月・1月に検定があり、本校で受験することになっている。